

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成29年7月20日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市西区新町1-7-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日本ピラー工業(株) 福知山事業所 届出者 代表取締役社長 岩波 清久 代理人 執行役員福知山事業所長 藤崎 和寛
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	日本ピラー工業(株)福知山事業所 その他工場1箇所
導 入 年 月 日	2002年 9月 3日
認 証 番 号	1425-1999-AE-KOB-RVA
基 本 方 針	環境理念に基づく新しい製品を提供するために、研究開発を進めています。その他事業活動と環境との調和を図るため、環境マネジメントシステムを確立し、環境負荷を減らすための継続的な改善と汚染の予防を図ります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	平成28年度の目標の一部 ①エネルギー使用量を出荷高原単位で1%以上削減。 ②廃棄物の低減 リサイクル率を85%以上にする ③有害物資の使用削減 塩化メチレンを2015年度中に全廃に向けて、設備更新。一部運用。
目標を達成するための取組の内容	①エネルギー使用量の削減 水銀灯のLED化工事。ヒーター使用設備の断熱化等々。 ②廃棄物の低減 各部署不良低減活動実施と共にリサイクル化の推進 ③有害物質の使用削減 代替設備導入。検証・評価を開始、客先への変更通知実施。
目標を達成するための取組の進捗状況	目標を達成するための取組みは実施した。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	①エネルギー使用量 出荷高原単位で4.4%削減。受注好調で生産量がアップした。 ②廃棄物の低減 新たなリサイクル品の追加も出来たが、76.8%にとどまった。 ③有害物質の使用削減 塩化メチレン使用設備の代替設備の導入完了。 客先に工程変更届けを出しているが受理されなかった。 平成29年度も引き続き実施。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制への違反、行政からの指導は無かった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年に1回見直し。 前年度の活動評価を確認し見直し実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。